

高齢者向けホームのご入居者様の作品約 90 点を展示「ベネッセスタイルケアの ART 展」 世田谷美術館で 2025 年 1 月 8 日（水）から 1 月 12 日（日）まで開催 ご入居者様が参加する“対話型鑑賞”も実施

株式会社ベネッセスタイルケア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：滝山 真也）は、ホームのご入居者様のアート作品を展示する「ベネッセスタイルケアの ART 展（以下 ART 展）」を、2019 年より世田谷美術館にて開催しています。ご入居者様ご自身の意欲の高まりや、新たな価値観に触れる機会となっているこの ART 展には、毎回多くのご入居者様が参加していただき、ご家族様、ご友人や地域の方々も来場されています。前回開催時にはのべ 1,000 名を超える方がお越しください、開催を心待ちにする声もさらに多くいただくようになってきました。そこで第 6 回の開催となる今回も、**2025 年 1 月 8 日（水）から 1 月 12 日（日）の全日程を一般の方にも広く公開**いたします。また、Benesse Art Site Naoshima／ベネッセアートサイト直島（BASN）の協力のもと平素より弊社ホームにてご入居者様に参加いただいている「**BASN 対話型鑑賞**」を、**前回に引き続き会場で実施**いたします。ご入居者様とファシリテーターが作品を通じて対話を行いながら鑑賞することで、参加しているその方の心のありかを介護職員が知る機会になり、QOL 向上のためのサービス提供にもつながっています。ぜひ会場で、ご入居者様の作品や対話型鑑賞に触れていただき、心温まる時間をお楽しみください。

■「ベネッセスタイルケアの ART 展 2024」開催内容

- ・日程：2025 年 1 月 8 日（水）～1 月 12 日（日）
- ・時間：各日 10:15～18:00（入場は 17:30 まで）
※ 1 月 12 日（日）のみ 16:00 まで（入場は 15:30 まで）
- ・場所：世田谷美術館 区民ギャラリー-A
※入場は無料、来場のご予約は不要です。

<展示作品／対話型鑑賞について>

●展示作品

- ・個人作品：ART 展への出品を目指し制作された作品だけでなく、ご入居前の作品も含めて約 90 点を展示します。
- ・共同作品 モザイクアート：世田谷エリアを中心とした 40 ホーム以上のご入居者様による合同作品です。今回は 2 種類のモチーフの作品制作にチャレンジしています。

●対話型鑑賞

ベネッセアートサイト直島で実施している「BASN 対話型鑑賞」は、アート作品をファシリテーターや他者とともにグループで見て考え、感じたこと、発見したことなどを言葉にして共有する中で、自分自身の価値観に気が付いたり、他の方への理解へとつながる鑑賞体験を提供しています。

今回の ART 展では、事前にご希望いただいた弊社ホームのご入居者様と、ベネッセグループ社員のファシリテーターによって実施します。会場で鑑賞するご入居者様の様子をご覧になることで、その方の心に起きている現象を迫体験していただくこともできるのではないのでしょうか。

※1 月 8 日（水）～1 月 12 日（日）の期間中に開催を予定しておりますが、当日の状況によって変更になる可能性があります。ご了承ください。



ベネッセスタイルケアの ART展 2024



■「ベネッセスタイルケアの ART 展」 これまでの取り組み

「ホームは、ご入居者様が、自分の好きなことができる場所。日々、夢中になれることや目指すものがあり、いつまでも自分を高められている場所でありたい。」この想いを実現したいと考え、2019 年に世田谷エリア 28 ホームのご入居者様約 80 名の参加で初開催したのが、「ベネッセスタイルケアの ART 展」です。

年を重ねても、もっと自分らしく、その方の人生が前向きで豊かになっていく社会を目指したい。人の一生の「よく生きる」を支えるベネッセだからこそ、アートを紹介してその方本来の「ありたい姿・状態」に触れ、その方のさらなる QOL 向上につながるサービスを提供し続けていきたいと考えています。

●個人作品：ご入居者様がホームに入居された後に取り組みられた作品のみならず、過去の作品を含めて展示。たとえ、どの時代に制作された作品であっても、制作・展示を通して一つひとつの作品が輝き、あらためてご入居者様が自信を持つことにつながったり、その方の可能性や意欲がさらに高まったりすることを目指しています。絵画や陶芸、書道など、毎回 60 点以上もの出展があります。（▽写真：第 5 回 ART 展より 来場されたご入居者様と展示作品）



●モザイクアート：恒例となっているモザイクアートの共同制作は参加するそれぞれのホームが日々のアクティビティなどで取り組み、開催会場で初めて合体することで作品が完成します。これまでの ART 展では、1960 年代の玉川電気鉄道（通称：玉電）や東京タワーなどの懐かしい情景から世界の名画まで、幅広い作品を多くのご入居者様の手により 1cm 角の折り紙で制作してまいりました。（▽写真左・中央：モザイクアート制作時のご入居者様と職員 右：同回 ART 展のモザイクアート作品）



●対話型鑑賞：ご入居者様がアート作品を鑑賞し、普段ホームで関わっている介護職員ではないファシリテーターの問いかけによって感じたことや考えたことを、自由にお話していただく対話型鑑賞。普段知りえないご入居者様の感性や価値観が引き出され、介護職員がその方の心を揺り動かしていることや心のあrikさを知っていくことで、その方のありたい姿・状態に近づく手掛かりとなることを目指しています。（▽写真左・中央：同回 ART 展の対話型鑑賞の様子 右：ホーム内での対話型鑑賞の様子）



毎年、新たな出会いや交流、心がぐっと動かされる素敵な瞬間が生まれ続けている「ベネッセスタイルケアの ART 展」。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

* ART 展についてベネッセスタイルケアのウェブサイトでご紹介しています。ぜひご覧ください。

<https://kaigo.benesse-style-care.co.jp/kanaeru/>

本内容に関するお問い合わせ
株式会社ベネッセスタイルケア 社長室広報 TEL.03-6836-1111

